

寺久保エレナ2年ぶりの日本ツアーリ



Erena Terakubo (as.)

David Bryant (pf.)

高橋 陸 (cb.)

Dennis Frehse (ds.)

寺久保エレナ Quartet Tour 2022 伊達公演

Photo by Shigeru Uchiyama

7月24日(日)

開場：16:30 / 開演：17:00

チケット

一般前売 3,000円 / 一般当日 3,500円
(全席指定)

・先行販売：5月12日（木）～5月18日（水）
・一般販売：5月21日（土）～

前売券取扱先

【伊達市】だて歴史の杜カルチャーセンター、洞口書店、寿浅本店
リカーマックス、株和歌、Aコープくみあいマーケット

【室蘭市】株エルム楽器、ぶらっと・てついち

【登別市】登別市役所母子会売店

新型コロナウィルス感染症に伴うお願い

新型コロナウィルス接触確認アプリ
(COCOA) のダウンロードはこちらから



- 咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指の消毒をお願いいたします。
- 社会的距離の確保をお願いします。
- 37.5℃以上の発熱や他の症状がある場合、来場をお控え願います。
- 新型コロナウィルス等の感染症拡大防止のため公演が延期又は中止となる場合があります。
- 緊急連絡先等の個人情報の提供にご協力をお願いします。
- 厚生労働省新型コロナウィルス接触アプリ(COCOA)の活用をお願いします。

会場

だて歴史の杜カルチャーセンター 大ホール

伊達市松ヶ枝町34番地1

【その他】※未就学児のご同伴・入場はご遠慮下さい。 ※前売券完売の場合、当日券の販売はありません。

【その他】※車イスでご来場の方は、公演前日までにお問合せ下さい。

【主 催】NPO法人伊達メセナ協会 【共 催】伊達市・伊達市教育委員会

【お問い合わせ】だて歴史の杜カルチャーセンター内 NPO法人伊達メセナ協会 TEL 0142-22-1515 FAX 0142-22-1155

1992年札幌生まれ。6歳でピアノ、9歳からサックスを始める。札幌ジュニア・ジャズ・オーケストラに参加。13歳の時、最年少でボストン・バークリー・アワードを受賞。渡辺貞夫、山下洋輔、日野皓正、佐山雅弘、本田雅人、タイガー大越など有名ミュージシャンとの共演やセッションに多数参加。2010年高校3年生の時に、ケニー・バロンやクリスチャン・マクブライドが参加した『ノース・バード』でメジャー・デビューを果たし、一躍大きな注目を集め。同アルバムは「スイングジャーナル」誌ゴールドディスクを受賞。2011年、2枚目のアルバム『ニューヨーク・アティチュード』をリリース。同年、日本人初のプレジデント・フルスカラーシップ（授業料、寮費免除）を獲得して、アメリカのバークリー音楽大学に留学。2013年、第3作『ブルキナ』を発表。2015年バークリー音大を卒業し、活動の拠点をニューヨークに移す。2016年、アルバム『ア・タイム・フォー・ラブ』をカナダのCellar Liveからリリース。2018年、札幌のテレビ局HTB開局50周年記念テーマソングを提供。3月、初めてのレギュラー・カルテットによるリーダー・アルバム『リトル・ガール・パワー』を発表。2019年4月、初のライヴ・アルバム「アブソルートリー・ライヴ!」をキングレコードからリリース。同年、ケニー・バロン・カルテットのメンバーとしてニューヨーク、ディジーズ・クラブに出演し、ツアーにも参加する。これまでに、ルイス・ヘイズ、ジミー・コブ、ルイス・ナッシュ、エリック・アレキサンダー、ヴィンセント・ヘリング、ジョン・ビーズリーの「モンケストラ」などと共演。アメリカ、フランス、ブルキナファソ、チリ、アルゼンチン、オーストラリア等でツアーを行い、活動の幅を広げている。

寺久保エレナ (as.)

ニューヨーク・ブルックリン生まれ。世界のジャズシーンで注目を集めるピアニスト／作曲家／マルチインストゥルメンタリスト。アルバム "Dirt … And More Dirt" by ヘンリー・スレッギル (Henry Threadgill)、"Serenade for Horace" と "Return of the Jazz Communicators" by ルイス・ヘイズ (Louis Hayes)、"Synovial Joints" by スティーブ・コールマン (Steve Coleman)、"Of Song" by マーカス・ストリックランド (Marcus Strickland)、"Water and Earth" by ジェレミー・ペルトや、映画 "Leatherheads" のサウンドトラックなどではブライアントの幅広く繊細でオリジナリティに溢れた演奏が聴き取れます。共演したアーティストは、クリスチャン・マクブライド (Christian McBride)、ラビ・コルトレーン (Ravi Coltrane)、ロイ・ヘインズ (Roy Haynes)、デーブ・ホーランド (Dave Holland)、デルフィヨ・マルサリス (Delfeayo Marsalis)、ルイス・ヘイズ (Louis Hayes)、ヘンリー・スレッギル (Henry Threadgill)、スティーブ・コールマン (Steve Coleman)、ケニー・ウィーラー (Kenny Wheeler)、ボブ・ブルックマイヤー (Bob Brookmeyer)、ジミー・ヒース (Jimmy Heath) など多数にわたる。

David Bryant (pf.)

1996年生まれ、千葉県東金市出身。12歳から、吹奏楽でコントラバス、エレクトリックベースを始める。吹奏楽を田中淳一郎氏、コントラバスを内山和重氏に師事。全国大会をはじめ数々のコンテストで入賞を果たす。平行してジャズに興味を持ち Charlie Haden の直系 Jiro Plutschow 氏、井上陽介氏に師事。吹奏楽と並行しライブシーンでプロのベーシストとしてのキャリアをスタート。17歳のとき、18歳以下の全国規模のコンテスト U-18 Jazz Player Meeting でソリスト優秀賞を受賞。記念レコーディングにアコースティックベース、エレクトリックベース両方で選抜される。18歳のとき、バークリー音楽大学北海道グループキャンプに参加。タイガー大越、Lincoln Goines 氏の指導を受ける。バークリー・アワードを受賞し米国ボストンのバークリー音楽大学 Summer Performance Program 2014 にフルスカラシップ奨学生として留学。現地オーディションに於いて大学フルタイムのフルスカラシップを受賞。2017年に韓国で開催された国際ミュージックフェスティバルに出演、NY修行中の2018年には気鋭の Kelly Green やレジェンド Johnny O'Neal の目にとまり Johnny O'Neal Trio の一員として NY の最先端の舞台に立つなど活動の場を海外にも広げている。主な共演者は、植松孝夫 (ts)、山口真文 (ts,ss)、峰厚介 (ts)、川島哲郎 (ts)、五十嵐一生 (tp)、TOKU(flh, vo)、山下洋輔 (p)、大西順子 (p)、大坂昌彦 (ds)、akiko (vo)、Tivon Pennicott (ts)、David Bryant (p)、Williern Delisfort (p)、Gene Jackson (ds) 等、多岐にわたる。

高橋 陸 (cb.)

ドイツ・ハノーファー生まれ。米バークリー音楽大学を首席で卒業。ドイツへ帰国後、Branford Marsalis、Jesse Davis、Michel Reis、Julian & Roman Wasserfuhrなどと共に演奏し、全欧各国での演奏活動を幅広く展開すると同時に、教育の場でも実績を挙げる。2009年より東京を拠点に活動中。主な共演者は、小曾根真、渡辺貞夫、松田聖子、小野リサ、中村誠一、原朋直、中川英二郎、守屋純子など。リーダーアルバムを今野敏が主宰する78LABELよりリリース。現在、洗足学園音楽大学ジャズコースの講師として後進の指導にも当たっている。

Dennis Frehse (ds.)